

放射線科部（診療放射線技師）紹介

放射線科部には、現在27名の診療放射線技師（以下技師）が所属しています。このうち女性技師は5名です。
（2013年11月現在）

当院が掲げる「歩み入る人にやすらぎを、帰りゆく人に幸せを」を合言葉に、患者さんにより良い医療が提供できるように心がけております。

最近の技師の業務内容は、X線撮影はもとよりCT、MRIといった画像分野、様々な悪性腫瘍に放射線治療をおこなう治療分野の2つの分野に大別されますが、入職してからは、当院の柱である救命医療に携わっていくため、さまざまな分野に業務していただき経験を重ね、広い視野に立った人材として活躍できるように教育プログラムが形成されています。

一方、技師の業務内容は、医療レベルの高度化に伴い専門分化が進んでいます。わたしたちは、医療技術を提供できるスペシャリストの育成も積極的に推進しており、救命撮影認定技師、放射線治療専門放射線技師、放射線治療品質管理士、X線CT認定技師、血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師、検診マンモグラフィー撮影認定診療放射線技師、核医学専門技師、医療情報技師、医用画像情報専門技師など数多くの専門技師を有しております。

各領域において最新技術の習得と資格認定の取得をめざし、研修会や講習会、技師会、学会参加など積極的に参加活動し、患者さんに望まれる診療放射線技師を育成するとともに、医療に貢献しています。

ここまで堅苦しい紹介でしたが、技師全員明るく元気で、仕事、遊び、宴会、余興と何事も一生懸命にやり、ここぞという時の団結力は、すばらしいものがあります。

